

平成29年度 清瀬市立清瀬第四中学校 学校評価計画表

学校教育目標

人間尊重の精神に徹し、自己の能力伸長と人間形成に努める人を育成する。1創造 2温情 3実践 4健康

目指す学校像(ビジョン)

- 【目指す学校像】 生徒が学校に来ることが楽しいと思える、一人一人が生き生きと学び合う学校。
- 【目指す児童・生徒像】 自ら進んで学ぶことができる、心温かい、実践力のある、健康な生徒。
- 【目指す教師像】 生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせることができる、教育に情熱をもち、生徒と共に成長しようとする教師。

前年度までの学校経営上の成果と課題

- 【成果】昨年度までの研究を受け、全員が「本時のねらい」「ふりかえり」を意識した授業展開を行った。落ち着いた環境の中で教育活動が行われている。
- 【課題】さらなる基礎学力の確実な定着と特別支援教育の視点に立った教育活動の実践。オリ・バラ教育、スーパーアクティブスクールの組織的な運営。

柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標(評価基準)	成果指標(評価基準)
確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びに繋がる授業形態を確立し、生徒が自ら考え、表現する授業を実践することで、確かな学力の定着と向上を図る。 主体的に学習に取り組む態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら考え、自分の言葉と態度で表現する生徒を育成する。 基礎・基本の確実な定着を図るための学習サポートを積極的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 今までの研究指定校の研究実践を活用し、深く考える場面を設定し、仲間とともに考え、その考えを表現する授業を工夫・実践する。 全校体制で、長期休業中や放課後、質問教室や補習授業を実施する。 	4 全学年全学級で完全実施	4 授業の決まりが守れていると感じている生徒が90%以上
				3 実施率90%以上	3 授業の決まりが守れていると感じている生徒が80%以上
				2 実施率70%以上	2 授業の決まりが守れていると感じている生徒が70%以上
				1 実施率70%未満	1 授業の決まりが守れていると感じている生徒が70%未満
				4 年間実施30講座以上	4 生徒の授業評価で満足度80%以上
豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> 集団の中の一人であることを意識させ、豊かな人間性と社会性を育て、生命尊重の理念を正しく理解できる生徒を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他の生命を大切にすること大前提とし、自ら考え、主体性をもって行動し、自分の夢や目標を実現させていく力を育成する。 爽やかな挨拶、適切な言葉遣い、ルールを守る、時間を守る、人に迷惑をかけない、身だしなみなど基本的な生活習慣の確立。 	<ul style="list-style-type: none"> 入学式、始業式、終業式、全校朝礼等の講話を道徳での指導と連動し、自分の夢や目標を達成させていく力を育成する。 教員が率先して、挨拶や適切な言葉遣いを励行する。迷惑をかけるような場面では、厳しく、粘り強い指導をしていく。 	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上
				3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上	3 生徒の自己評価で肯定的回答65%以上
				2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上	2 生徒の自己評価で肯定的回答50%以上
				1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	1 生徒の自己評価で肯定的回答50%未満
				4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上
健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none"> スーパーアクティブスクールの取り組みを結果につなげる。 体育の授業を中心に、運動部活動を活性化させることで体力向上を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストの実施、分析をし体力向上に努める。特に運動頻度の少ない生徒の体力向上に力を入れる。 家庭と連携し、生活習慣(生活リズム)の確立を図る。 保健指導や食育等の取り組みを通して自己の身体に関心をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間のアップ時に、200m走と投力向上のための補助運動を実施する。 種目にあった効率の良い補強運動の実施する。 生活習慣アンケートを実施し、課題を分析し、面談時に、生活リズムの確立を積極的に働きかけ、協力を依頼する。 	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 生徒の授業評価で肯定的回答80%以上
				3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上	3 生徒の授業評価で肯定的回答65%以上
				2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上	2 生徒の授業評価で肯定的回答50%以上
				1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	1 生徒の授業評価で肯定的回答50%未満
				4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上
本校の特色①	<ul style="list-style-type: none"> 自尊感情を高めるために、生徒の自治活動の充実を図り、生徒一人一人の意欲を引き出し、生徒が互いに高めあう力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを自分の言葉で、わかりやすく表現する力を育成する。 生徒会活動、実行委員会活動は生徒の手による運営ができるように指導し、成就感や達成感を習得させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全校一斉で、年間を通して朝読書を実施するとともに、学期ごとの読書推進月間を設定する。言語活動の基礎基本の定着を図る。 リーダーとなる生徒がリーダーシップを発揮できるよう具体的な指導を行う。 	4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 学力向上推進委員の成果評価80%以上
				3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上	3 学力向上推進委員の成果評価65%以上
				2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上	2 学力向上推進委員の成果評価50%以上
				1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	1 学力向上推進委員の成果評価50%未満
				4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 生徒の自己評価で肯定的回答80%以上
本校の特色②	<ul style="list-style-type: none"> 家庭・地域との連携を深め、地域文化や環境学習を積極的に取り入れ、郷土愛を育成する。 地域との交流活動を進め、合同清掃活動やボランティア活動を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事に地域の高齢者を招待する。また近隣の施設や特別支援学校に出向き、積極的に交流活動を進める。 総合的な学習で地域文化と環境学習を実施する。また校内外の環境美化活動を通し、保護者・地域との交流を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動会、合唱コンクールに地域の方や高齢者を招待し交流を深める。箏曲部・吹奏楽部が、演奏会を実施する。 水防訓練に生徒を参加させる。 学校のアースデーの活動(環境美化、花植え、芝生ボランティアなどを保護者・地域と連携し、環境美化を通して家庭・地域との交流を深める。 	4 実施回数年間5回以上	4 保護者・地域関係者の満足度80%以上
				3 実施回数年間4回以上	3 保護者・地域関係者の満足度65%以上
				2 実施回数年間3回以上	2 保護者・地域関係者の満足度50%以上
				1 実施回数年間3回未満	1 保護者・地域関係者の満足度50%未満
				4 教職員の取組評価で肯定的回答90%以上	4 アースデー参加者(保護者等)が延べ300人以上
3 教職員の取組評価で肯定的回答70%以上	3 アースデー参加者(保護者等)が延べ200人以上				
2 教職員の取組評価で肯定的回答50%以上	2 アースデー参加者(保護者等)が延べ100人以上				
1 教職員の取組評価で肯定的回答50%未満	1 アースデー参加者(保護者等)が延べ100人未満				